

## がん化学療法 レジメン施行手順書

ID

氏名

身長

体重 (日付)

体表面積

レジメン名称: mFOLFOX6 (5-FU+LV+L-OHP) + BV 【大腸】

対象疾患: 大腸癌

1コースの間隔: 14日

最大コース数: 効果が続く限り

### 注意事項

- Rp2のアバスタンは初回90分投与。忍容性問題なければ2回目60分、3回目以降30分へと短縮可能。
- Rp3のオキサリプラチンとRp4のレボホリナートは同時に投与。
- 施行確定後、薬剤科へ調製依頼+医師へポート穿刺を依頼。  
穿刺後、生食漏れないか確認、その後Wチェックで固定。  
必要物品=アルコール綿、生食20ml(ポート内を満たす用)、テープ、Yガーゼ、パージロール。
- RP5のフルオロウラシルは2.5mL/hrインフューザーポンプ(ハクスターSV2.5)を使用。  
終了後は看護師抜去、または自己抜去可能患者であれば自己抜去可。

Rp	順	投与方法	主/側管	薬剤名	投与量	投与時間	day1 ( )	day2 ( )	day3 ( )	...	day14 ( )		
1	1	civ	主 1	パロノセトロン点滴静注バック0.75mg/50mL デキサメタゾンリン酸エステルNa注	0.75 mg/body 9.9 mg/body	15 min	○						
2	2	civ	主 2	ベバシズマブ注 生理食塩液 100mL	5 mg/kg	90~30 min	○						
3	3	civ	主 3	オキサリプラチン注 5%ブドウ糖液250mL	85 mg/m2	2 hr	○						
4	3	civ	側 1	レボホリナート注 5%ブドウ糖液250mL	200 mg/m2	2 hr	○						
5	4	civ	主 4	フルオロウラシル注 生食50mL                      20mL	400 mg/m2	5 min	○						
6	5	civ	主 5	フルオロウラシル注 生食100mL                      全量115mL	2400 mg/m2	46 hr	○	○					
							前日 Check印	前日 Check印	前日 Check印				
							当日 Check印	当日 Check印	当日 Check印				